

分野抄読会

眼科領域における臨床試験の研究デザインについて

修士課程 1 年 栗原愛佳

概要

目は 1 人 2 つあり、表面に存在することからアクセスしやすい。したがって眼科疾患における臨床試験では、治療の効果およびその評価するために被験者の片目または両目からデータを得ることができる。両目に治療を行う場合には 2 つの目に対して同じ治療を与えることも、異なる治療を与えることも可能である。さらに一部の人の片目が研究対象となる場合に、両目に治療・効果の評価を行う人と片目に治療・効果の評価を行う人を組み合わせた研究デザインも考えられる。このように眼科領域の臨床試験において、さまざまな研究デザインが存在する。

今回は眼科領域における臨床試験において実際に使用されている研究デザイン、およびその問題点を紹介した。そして今後の研究テーマ案を共有し、意見交換を行った。